



ご挨拶

奥出雲町議会議長

千原祥道

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様には、平成二十三年の新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新生奥出雲町発足五周年を迎え、記念事業が盛大に行われました。世紀の大事業である尾原ダム建設も湛水がはじまり今春三月完成の運びとなっております。命名された「さくらおろち」ダム湖底に眠る土地の提供者への深甚なる感謝とともに、佐白交流施設などの周辺整備事業の進捗の期待をするものであります。

さて、世界経済は、金融不況が欧米に蔓延する一方、中国、インド、韓国等アジア諸国の台頭が顕著であり、また、朝鮮半島の軍事的緊張も目を離せない状況であります。国内では、一昨年の民主党政権発足以来、政策マニフェストや政治手法の違いによる政治の混迷が表出しており、今春の統一地方選挙への影響が思慮されております。

本町におきましては、昨年来、町民代表、各界代表者の協議により「奥出雲町総合計画」が策定され、合併時の新町まちづくり計画を継承しつつ、今後の将来を見据えた新機軸が提案されております。

人口減少、少子高齢化など本町を取り巻く環境は依然厳しく、国、地方の限られた財源の中でまちづくりは一段と難しさを増してくると思われま

す。
町議会といたしましても井上町長以下町執行部とともに英知を絞り、心豊かで潤いと活力ある住みよい町づくりを目指し、町民の皆様のご要望を町の諸施策に反映すべく鋭意努力してまいりたいと存じますので、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

町民の皆様にとりまして、この一年が実り多い年でありますように、ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

平成22年 第2回臨時会

平成22年11月29日

条例制定

- 奥出雲町特別職（町長・副町長）の職員の給与等に関する条例及び奥出雲町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例
期末手当を「100分の155」を「100分の150」に改正するため。
- 奥出雲町職員の給与に関する条例及び奥出雲町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正
国及び県職員の給与改定に準じて、一般職の職員等に対して支給する給料及び諸手当について所要の改正するため。
一般職の職員等に支給する給与基準額を「100分の140」を「100分の135」に改正するため。
- 奥出雲町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正
人材確保の観点から医師及び薬剤師の特殊勤務手当を改正するため。
各条例は平成22年12月1日から施行する。

雲南広域連合関係

- 雲南消防組合の解散及び解散に伴う財産処分及び事務の承継について
平成23年4月から雲南広域連合に統合再編することに伴うため。
- 雲南環境衛生組合の解散及び解散に伴う財産処分及び事務の承継について
平成23年4月から雲南広域連合に統合再編することに伴うため。